

松波総合病院介護老人保健施設 短期入所療養介護 並びに介護予防短期入所療養介護 重要事項説明書

サービス提供にあたり、介護保険法に関する厚生省令に基づいて説明すべき事項は次のとおりです。

1. 施設の目的

社会医療法人蘇西厚生会が運営する松波総合病院介護老人保健施設（以下、「施設」といいます）は、介護保険法令の趣旨に従って、要介護であつて、主としてその心身の機能の維持回復を図り、居宅における生活を営むことができるようにするための支援が必要である者と認定された利用者（以下「ご利用者」という。）に対し、施設サービス計画に基づいて、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話を提供することを目的とします。

2. 運営の方針

施設は、“「私らしく生きる」を共に支える”を老健・在宅部門共通理念とし、地域における老人医療及び福祉サービスのキーステーションとして存在価値が認められるような施設づくりを目標として、次の各号を掲げる事項を重視して運営します。

- 一 ご利用者の意思及び人格を尊重し安全に配慮しながら安心して過ごせるようサービスを提供します。自傷他害の恐れがある等緊急やむを得ない場合以外、原則としてご利用者に対し身体拘束を行いません。
- 二 ご利用者に応じた施設サービス計画に基づき、必要な医療・看護・介護・リハビリテーション等をチームで支援し、ご利用者の自立と在宅復帰をめざします。
- 三 介護保健施設サービス等の実施に当たっては、明るく家庭的な雰囲気有し、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行い、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるものとします。ご家族や地域住民の皆様と交流し、地域関係機関と協力しながらサービスの向上に努めます。
- 四 常に問題意識を持ち、何事にも積極的に取り組み自己啓発に努めます。

3. 事業者の概要

事業者名称	社会医療法人蘇西厚生会
主たる事業者の所在地	羽島郡笠松町田代257番地の3
代表者名	理事長 松波英寿
設立年月日	医療法人設立：昭和32（1957）年 社会医療法人認定：平成20（2008）年
電話番号	058-388-0111
ファクシミリ番号	058-388-4711
ホームページアドレス	http://matsunami-hsp.or.jp

4. ご利用施設

施設の名称	松波総合病院介護老人保健施設
施設の所在地	羽島郡笠松町田代185番地の1
介護保険指定事業者番号	2150680003
施設長の氏名	平山 宏史
電話番号	058-388-0322
ファクシミリ番号	058-387-7686
メールアドレス	rouken@mghg.jp

5. ご利用施設であわせて実施する事業

通所リハビリテーション 定員40名

6. 施設の概要

松波総合病院南館1階一部（事務所）、2～4階（居室他）	
延床面積	3,020㎡（生活部門・管理部門のみ）
利用定員	146名（内10名 短期入所含む）

（1）居室

居室の種類	室数 () 内：うち認知症棟	1人あたり面積 (最少)
1人部屋	8 (4)	17.2㎡
2人部屋	3 (0)	8.9㎡
4人部屋	33 (9)	8.7㎡

（2）主な設備

設備の種類	数	面積	特色
機能訓練室	1	169.9㎡	
談話室	4	395.4㎡	併用
食堂			
レクリエーションルーム			
デイルーム	2	80.1㎡	3階にあります
家族介護教室	1	37.9㎡	3階にあります
理美容室	1	4.2㎡	3階にあります
一般浴室	2	29.1㎡	3・4階にあります
機械浴室	特殊浴槽2台	80.1㎡	2・3階にあります

(3) 居室の変更

下記に該当する場合は、ご家族との協議の上実施するものといたします。

- ・ご利用者から居室の変更希望の申し出があった場合は、居室の空き状況により施設での可否を決定します。又、ご利用者の心身の状況により居室を変更する場合があります。
- ・感染症等により個室への入所の必要があると医師が判断した者（個室への入所期間が30日以内に限る）
- ・著しい精神状態等により、他の同室者の心身の状況に重大な影響を及ぼすおそれがあるとして、個室への入所が必要であると医師が判断した者

(4) その他

- ・超強化型施設です。（在宅強化型＋在宅復帰支援機能加算Ⅱを取得）
- ・介護職員等の処遇に努めております。
（介護職員処遇改善加算Ⅰ・介護職員等特定処遇改善加算Ⅰを取得）

7. 職員体制

(1) 従業員の職種と員数

従業員の職種	員数	夜間体制	備考
施設長	1		管理・医療業務(通所と兼務)
医師(施設長含む)	2以上		医療業務
薬剤師	1以上		薬剤業務
栄養士(管理栄養士)	1以上		栄養管理業務
看護職員(看護師・准看護師)	16以上	1	看護業務
介護職員(介護福祉士含む)	40以上	6	介護業務
理学・作業療法士・言語聴覚士	8以上		機能訓練業務
介護支援専門員	2以上		ケアプラン業務
歯科衛生士	1以上		口腔衛生管理業務
支援相談員	2以上		相談業務
事務職員	3以上		事務業務

※ 常勤、非常勤、兼務を含む基準上の人数となります。

※ 夜間職員の配置は、利用者20人に1人の割合です。
(サービスの質向上及び職員の負担軽減の観点より)

8. ご利用可能な方

- ・入所：「要介護1～5」を認定された方で、病状が安定していて入院治療の必要がなく、リハビリテーションを必要とされている方
- ・短期入所：上記の方、および要支援の方

9. 施設サービスの概要と利用料（法定代理受領を前提としています。）

(1) 介護保険給付によるサービス（施設サービスの内容）

施設サービス計画に基づいて、看護、医学的管理の下における介護および機能訓練その他医療並びに日常生活上のお世話を提供します。

1 医学的管理・看護

当施設は、医師・看護職員が常勤しておりますので、ご利用者の心身の状況に照らして適切な医療管理を行います。歯科受診を希望される場合は、羽島歯科医師会に依頼し施設近郊の歯科医師を紹介いただきます。ただし、医師が入院の必要があると判断した場合は、協力医療機関に受診または入院していただきます。また精神科治療が必要な場合には、精神科病棟のある病院に入院して治療して頂く場合があります。

2 食事

食事は、リハビリテーションを兼ねて原則所定の食堂でおとりいただきます。基準食のほか、貧血食などの療養食も提供可能です。

食事は、朝食7：30～、昼食12：00～、夕食18：00～に提供します。

3 入浴

入浴は、1週2回を原則とします。一般浴槽によるほか、入浴に介助を必要とするご利用者には、特殊浴槽で対応します。ただし、ご利用者の心身の状況から入浴が難しい場合には清拭となる場合があります。

4 介護

生活介護として、快適な療養生活ができるように、適切なケアを提供します。

- ・排泄の自立を促すため、ご利用者の身体能力を活用した援助を行います。
- ・おむつ交換は、原則として定時交換とするほか、必要に応じて随時実施します。
- ・衣類等の交換は、希望等に応じて随時実施します。
- ・寝具は、施設から提供します。なおシーツ、カバー類の交換は、原則として1週間に1回以上とします。ただし、状況に応じてその都度実施します。
- ・身の世話は、施設職員の看護職員及び介護職員が随時実施します。
- ・日常生活は、施設の日課表及び業務予定表によります。なおレクリエーション等の催事は、施設での生活を、より快適にする観点から実施し、これらの催事は、クラブ活動、地域からの慰問（ボランティア）等を含みます。

5 機能訓練

ご利用者ごとのリハビリ計画に基づき理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が実施します。また定期的に見直しを行い、他職種の職員に日常生活の留意点、介護の工夫の情報を提供します。

6 送迎

送迎地域は、岐阜市南部（茜部・加納校区）、各務原市（那加校区・川島町）、羽島市北部、羽島郡地内、大垣市東部（墨俣地区）、愛知県一宮市（木曾川町・北方町）です。なお地域以外の送迎料は別紙「短期入所ご利用料金表」によります。

7 相談援助サービス

- ・入所中・退所後の在宅生活並びに福祉制度に関する事項についてご利用者及びご家族からの相談支援を行いません。なお、利用者および家族等は、当施設が退所後の居宅介護支援事業者や主治医との連携、診療情報提供、在宅・社会福祉施設を訪問し療養上の指導等を行うことに同意いただきます。

(2) 利用料

1ヶ月のご利用料金は、基本料金・加算料金・その他の実費の合計額となります。

- ・基本料金は、介護度、所得に応じて1割～3割に区分されます。
- ・食費・滞在費については、低所得者の方に過重な負担とならないよう、所得段階別に下記のとおり設定されています。
- ・施設サービス費（基本料金の保険分・加算料金）と食費・滞在費は、医療費控除の対象になります。
- ・負担額の概算については、巻末の「短期入所ご利用料金表」をご参照ください。
- ・おむつは、基本サービス費に含まれています。

<食費・居住費 段階表>

所得段階	食費	居住費	
		個室	多床室
第1段階の方	300	490	0
第2段階の方	600	490	370
第3段階①の方	1,000	1,310	370
第3段階②の方	1,300	1,310	370
第4段階の方	1,710	1,700	450

食費の負担限度額は本人及び世帯の収入により異なります。

- ・第1段階の方 … 生活保護を受けている方、老齢福祉年金受給者で世帯全員が市町村民税非課税の方
- ・第2段階の方 … 世帯全員が市町村民税非課税の方で、本人の合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円以下の方
- ・第3段階①の方 … 世帯全員が市町村民税非課税の方で、本人の合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円超120万円以下の方
- ・第3段階②の方 … 世帯全員が市町村民税非課税の方で、本人の合計所得金額と課税年金収入の合計が120万円を超える方
- ・第4段階の方 … 上記以外の方

(3) 別途お支払いいただくもの

下記の項目を利用希望された場合に、利用料金をお支払いいただきます。なお、金額は巻末の「短期入所ご利用料金表」の「その他の実費」欄をご参照ください。

- ・衣類洗濯をご依頼された場合
- ・電気製品をご使用された場合
- ・特別な食事を提供した場合。食事代は食事委託業者と協議しその都度決定します。
- ・その他立替払い、文書作成、経鼻栄養実施に必要なチューブ等の定期交換材料費等
- ・日常生活に必要な物品（CSセット）は、別途提携業者とご契約いただきます。
(ただしおむつを除きます。)
- ・床屋、理美容をご利用された場合。なお提携業者になります。

※医療

当施設の医師で対応できる日常的な医療・看護につきましては介護保険給付サービスに含まれておりますが、手術等の急性期治療のための医療、歯科、精神科病院での医療につきましては他の医療機関による往診や入通院により対応し、医療保険適用により別途自己負担をしていただくこととなります。

(4) その他

- ・過去に認知症の確定診断を受けていないご利用者に対して認知症の恐れがあると医師が判断し、施設での判断が困難とされた場合は、ご利用者又はご家族の同意のもとで、診療状況を示す文章を添付し認知症疾患医療センター等へ紹介を行います。
- ・介護者の疾病その他やむを得ない理由により、介護者の介護を受けることが出来ない場合には緊急入所を提供し在宅支援を行います。
- ・当施設は在宅で利用者の認知症状が悪化した場合には、緊急的に施設サービスを提供します。
- ・ご利用者に提供したサービスについて記録を作成し、5年間保管するとともに、ご利用者及び身元引受人の求めに応じて閲覧できるようにいたします。

10. 当施設ご利用の際にご留意いただく事項

来訪・面会	面会時間 9時～20時 来訪者は面会時間を遵守し、面会受付表のご記入をお願いします。 インフルエンザ等流行時には、面会をご遠慮いただく場合があります。
居室・設備・器具の利用	施設内の居室や設備、器具は本来の用法に従ってご利用ください。これに反したご利用により破損等が生じた場合、弁償していただくことがあります。
喫煙・飲酒	受動喫煙防止のため、施設敷地内禁止です。 飲酒も禁止です。ただし行事で少量を提供する場合があります。
迷惑行為等	騒音等其他のご利用者の迷惑になる行為はご遠慮願います。また、他のご利用者の許可なく、その居室等に立ち入らないようにしてください。
所持品の管理	ご自身で管理をお願いします。貴重品は持ち込まないでください。
現金等の管理	原則持ち込まないでください。やむを得ず持ち込む場合は自己管理をお願いします。
宗教活動・政治活動	施設内での他のご利用者に対する執拗な宗教活動及び政治活動はご遠慮ください
動物飼育	施設内へのペットの持ち込み及び飼育はお断りします。

上記事項をお守りいただけない場合は、当施設はご利用者に退所いただいております。

1 1. 施設を退所いただく場合

以下のような事由があった場合には、当施設との契約は終了し、ご利用者に退所していただくこととなります。

- (1) 契約期間満了日の2週間以上前までにご利用者から更新しない旨の申し入れがあり、かつ契約期間が満了したとき
- (2) 要介護認定の更新により、ご利用者が自立と認定されたとき
- (3) ご利用者において、介護保健施設サービス提供の必要性がなくなったとき
- (4) ご利用者が死亡されたとき
- (5) 病院または診療所に長期に入院する必要が生じ、その病院または診療所においてご利用者を受け入れる態勢が整い、退所が明確になったとき
- (6) 天災・災害、施設・設備の故障その他やむを得ない理由により、当施設が長期間利用できないと判断されたとき
- (7) 当施設が業務停止命令を受けたとき、又は介護保険の指定を取り消されたとき
- (8) 当施設が業務を停止したとき

1 2. 身元引受人等について

- (1) 当施設では契約締結にあたり、身元引受人の設定をお願いしております。
- (2) 本重要事項説明書及び契約書における身元引受人とは、ご家族または縁故者もしくは成年後見人等とします。
- (3) 身元引受人の職務は、次の通りとします。
 - イ) 利用契約が終了した後、当施設に残されたご利用者の所持品をご利用者自身が引き取れない場合のお受け取り及び当該引き渡しにかかる費用のご負担
 - ロ) 民法 458 条の 2 に定める連帯保証人
- (4) 前号のロにおける連帯保証人は、次の性質を有するものとします。
 - イ) 連帯保証人は、ご利用者と連帯して本契約から生じることとなるご利用者の債務を負担するものとします。
 - ロ) 前項の連帯保証人の負担は、極度額 30 万円を限度とします。
 - ハ) 連帯保証人が負担する債務の元本は、ご利用者又は連帯保証人が死亡したときに、確定するものとします。

ニ) 連帯保証人の請求があったときは、施設は連帯保証人に対し、遅滞なく、利用料等の支払状況や損害賠償の額等、ご利用者の全ての債務の額等に関する情報を提供しなければなりません。

1 3. 協力医療機関

当施設では、下記の医療機関にご協力を頂いております。

- ・松波総合病院（口腔外科も含む）
- ・まつなみ健康増進クリニック

※歯科は、羽島歯科医師会とも連携を図っております。

14. 緊急時の対応

緊急の場合には、「利用相談兼利用申込書」にご記入いただいた連絡先にご連絡いたします。また、ご利用中に体調を崩された場合等には連絡先にご連絡しますが、ご連絡がつかない際には、当施設医師の判断で協力医療機関と調整し、受診入院の措置を取る場合があります。

15. 非常災害時の対策

災害時の対応	別途定める「松波総合病院防災計画」に則り対応を行います。
研修・訓練	年2回（内1回は夜間を想定）以上避難訓練を実施します。 年1回以上ご利用者を含めた総合避難訓練を実施します。 非常災害用設備の使用方法的の徹底を随時実施します。
防災設備	スプリンクラー … あり 避難階段 … あり 自動火災報知器 … あり 誘導灯 … あり ガス漏れ報知器 … あり 防火扉・シャッター … あり 屋内消火栓 … あり 非常通報装置 … あり 漏電通報装置 … あり 非常用電源 … あり カーテン布団等は、防災性能のあるものを使用しております。

当施設は、感染症や自然災害が発生した場合に備えるため業務継続計画（BCP）を作成し、研修・訓練を実施します。

研修：年2回以上（感染症・非常災害対策と一体的に実施します。）

訓練：年2回以上（感染症・非常災害対策と一体的に実施します。）

16. 身体の拘束等

- (1) 当施設は、ご利用者または他のご利用者等の生命または身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、ご利用者に対し身体的拘束その他の方法（薬剤の投与等）により利用者の行動を制限しません。
- (2) 当施設がご利用者に対し、身体的拘束その他の方法によりご利用者の行動を制限する場合は、身元引受人に対し事前に、行動制限の根拠、内容、見込まれる期間について十分説明し、ご利用者に同意能力がある場合はご本人に、無い場合は身元引受人にその同意を得ることとします。
- (3) 当施設がご利用者に対し、身体的拘束その他の方法によりご利用者の行動を制限した場合には、介護サービス記録に次の事項を記載します。
 - イ) ご利用者に対する行動制限を決定した者の氏名、制限の根拠、内容、見込まれる期間及び実施された期間（時間）
 - ロ) 前項に基づく施設のご利用者または身元引受人に対する説明の時期及び内容、その際のやりとりの概要

17. 褥瘡対策等

当施設は、ご利用者に対し良質なサービスを提供する取り組みのひとつとして、褥瘡が発生しないよう適切な介護に努めるとともに、褥瘡対策指針を定め、その発生を防止するための体制を整備しております。

18. 感染症対策・衛生管理

当施設では、感染症及び食中毒の発生及びまん延の防止のため、下記の対策を行っております。

- (1) 感染症及び食中毒の発生及びまん延の防止のための指針を定め、必要な措置を講ずるための体制を整備しております。
- (2) ご利用者の使用する施設、食器その他の設備又は飲用に供する水について、衛生的な管理に務め、又は衛生上必要な措置を講じます。
- (3) ご利用者に使用する医薬品及び医療用具の管理を適正に行います。
- (4) 感染対策担当の看護師は、施設職員に対して、感染・衛生に対する教育研修、感染症・食中毒対策訓練を年2回以上実施します。(内1回は実地訓練)

19. 虐待防止、認知症対策、ハラスメント対策

当施設は、虐待の発生(再発を含む)を防止するため、下記の措置を講じます。

- (1) 虐待の防止(身体拘束を含む)のための対策を検討する委員会を月に1回以上開催し、その結果を職員に周知徹底します。
- (2) 虐待の防止のための指針を整備しております。
- (3) 虐待防止の担当者は、施設職員に対して、虐待防止の教育研修を年2回以上実施します。また新規採用時にも必ず実施します。
- (4) 当施設は、認知症対応力を向上させるため、介護に直接携わる職員のうち、医療・福祉関係の資格を有さない職員に対して、認知症介護基礎研修を受講させております。介護に直接携わらない職員に対しても極力受講させております。
- (5) 当施設は、職場におけるパワーハラスメントやセクシャルハラスメントの防止のための措置を講じます。(職員間のみならず、ご利用者やご家族等から受けるものも含まれます。)

20. 事故発生の防止及び発生時の対応

- (1) 当施設は、安全かつ適切に質の高い介護・医療サービスを提供するため、事故発生の防止のための指針を定め、介護・医療事故防止の体制を整備しております。またサービス提供等に事故が発生した場合、ご利用者に対し必要な措置を講じます。
- (2) 事故発生の防止のための指針を整備しております。
- (3) 施設医師の医学的判断により、専門的な医学的対応が必要と判断した場合、協力医療機関、協力歯科医療機関または他の専門的機関での診療を依頼します。
- (4) ご利用者に対する介護保険サービスの提供により、事故が発生した場合は速やかに市町村、ご利用者の家族及び関係各機関に連絡を行い、監督官庁にその事故内容を報告するとともに当該事故の状況及び事故に対しての処置について記録を行います。
- (5) 当施設は、職員に事故発生の防止のための研修を年2回以上実施します。当日参加できない職員に対しては、ビデオ等で研修できる体制をとります。

- (6) ご利用者に対する介護保険サービスの提供により損害賠償事故が発生した場合は、速やかに損害賠償を行います。そのため、損害賠償保険に加入しております。
- (7) 当施設は、ヒヤリハット・事故報告書等の報告書により月1回安全管理委員会を開催し、緊急検討が必要な事項が発生した場合は臨時委員会を開催し、その分析結果を通しての対策を職員に周知徹底します。

2 1. 守秘義務及び個人情報の保護

- (1) 当施設は、業務上知り得たご利用者及びご家族等の個人情報については、個人情報の保護に関する法律、その他の関係法令等を遵守し、適正に取り扱います。
- (2) 職員は、業務上知り得たご利用者及びご家族等の秘密を保持します。職員でなくなった後についても保持します。
- (3) 当施設は、施設に立ち入る委託業者・ボランティアに対しても同様の措置を講じます。
- (4) 施設職員等が本規定に反した場合は、違約金を求めます。
- (5) ご利用者のための円滑な施設サービスを提供するために、主治医・介護支援専門員・事業所との連絡調整、適切な療養の為に医療機関等への情報提供のために、別にある「個人情報の利用目的」をご確認ください。
- (6) 前項の規定にかかわらず、施設は高齢者虐待防止法に定める通報をなすことができるものとし、その場合、施設は秘密保持義務違反の責任を負わないものとします。

2 2. 職員の質の確保

施設は、職員の資質向上を図るための研修の機会を次のとおり確保します。

- (1) 採用時研修を、採用後1ヶ月以内を実施します。
- (2) 継続研修として、上記の研修、およびレベルに応じた施設内研修を実施、または施設外研修に参加します。

2 3. 苦情等申立窓口

- (1) 当施設のサービスについて、ご不明の点や疑問、苦情がございましたら、苦情受付窓口（事務所受付窓口・各階スタッフステーション）までお気軽にご相談ください。また、ご意見箱での受付も致しておりますのでご利用ください。責任をもって調査、改善をさせていただきます。

サービスに関する苦情等は、下記でも受け付けておりますのでご利用下さい。

名称	岐阜県運営適正化委員会
所在地	岐阜市下奈良 2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内
電話番号	058-278-5136
ファクシミリ番号	058-278-5137

- (2) 当施設では、客観的に外部の立場から、苦情要望・事故等に対する助言を受けるため第三者委員を設置しております。

第三者委員：三輪浩子

2 4. 制度・介護報酬改正等、及び個人情報の利用目的の改正

契約後に制度・介護報酬改正等、及び個人情報の利用目的の改正があった場合には、事業者の概要ホームページアドレス、及び施設に掲示またはファイルを設置します。尚、利用料送付時に 掲示または設置した旨をお伝えします。

個人情報の利用目的（短期入所）

松波総合病院介護老人保健施設では、利用者の尊厳を守り安全に配慮する施設理念の下、お預かりしている個人情報について、利用目的を以下のとおり定めます。

【氏名の記載】

療養室の名札、車椅子、食卓テーブル、利用者の持ち物、展示品、誕生日会等の氏名記載、その他必要な場合

【写真・画像の取扱】

1. カルテに保存（利用者本人の意思疎通が図れない場合、褥瘡・外傷により治療上必要な場合）
2. 居室等に掲示（良肢位保持及び日常生活動作の方法、統一を図る場合）
3. 施設内行事の記録、保存、掲示、贈呈
4. 法人広報誌の掲載（老健まつなみ、月間まつなみ、法人ホームページ、老健フェイスブック）
5. 研究発表（その都度利用者・主介護者に確認を取る）
6. 施設入所部門2階フロア（居室番号255室）出入口での監視ビデオカメラの設置

【外部との情報交換書類】

1. 介護給付請求明細書（レプト）国保連に提出、利用料請求データ JCS に提出、口座振替依頼書提出
2. 退所時前後訪問指導の情報、診療情報提供書、サービス受入依頼表、ケアプラン、介護保険証、看護・介護マリア、投薬マリア、リハビリマリア等の施設介護情報・在宅復帰関係情報提供資料等の情報交換資料
3. 電話による問合わせ（国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者、介護給付請求に関する問合わせ、家族・親類からの身体に関する問合わせ、施設利用の問合わせ等）
4. 介護認定調査に関する情報提供、他施設申込者の事前面接情報提供
5. 実習生、ボランティアへの情報提供（身体状態等実習に関する事項・注意事項等）は、氏名、年齢、病歴、病名、投薬、写真等本人と特定できないような工夫をする。
6. サービス担当者会議における利用者家族等の個人情報を提供する場合は、了承の基で実施する。

【内部との情報交換書類】

1. 当施設・当病院間でのネットワーク上の双方の情報交換・情報収集・閲覧等（氏名・年齢・病歴・病名・投薬・画像・身体状況等）
2. 施設利用案件者、退所者等の紹介状等（法人内の医療、介護事業との情報交換）
3. フェイスシートへの家族の個人情報の記載、情報提供

【面会者について】

利用者家族、利用者親類、利用者・家族の友人、知人、隣人が来所し面会を希望される場合。ただし、面会を希望しない方がおみえでしたら、ご相談ください。

短期入所ご利用料金表【在宅強化型・多床室】

2022年10月 改定

短期入所のご利用料金は「(基本料金 + 加算料金 + その他の実費) × ご利用日数」となります。

● 基本料金

(単位:円)

介護度	段階別	保険分					実費分				小計 (日額) 保険+実費	合計 7日の場合			
		基本 サービス 費	夜勤職員 配置加算	個別 リハビリ 実施加算	サービス 提供体制 加算 I	在宅復帰 支援機能 加算 II	食費	1食毎の金額					居住費	教養 娯楽費	
								朝	昼	夕					
1	1割負担	第1段階	875	24	240	22	46	300	345	580	520	0	200	1,707	11,949
		第2段階						600				370		2,377	16,639
		第3段階①						1,000				370		2,777	19,439
		第3段階②						1,300				370		3,077	21,539
		第4段階						1,710				450		3,567	24,969
	2割負担	1,750	48	480	44	92	1,710	460	650	600	450	4,774	33,418		
	3割負担	2,625	72	720	66	138	1,710	460	650	600	450	5,981	41,867		
2	1割負担	第1段階	951	24	240	22	46	300	345	580	520	0	200	1,783	12,481
		第2段階						600				370		2,453	17,171
		第3段階①						1,000				370		2,853	19,971
		第3段階②						1,300				370		3,153	22,071
		第4段階						1,710				450		3,643	25,501
	2割負担	1,902	48	480	44	92	1,710	460	650	600	450	4,926	34,482		
	3割負担	2,853	72	720	66	138	1,710	460	650	600	450	6,209	43,463		
3	1割負担	第1段階	1,014	24	240	22	46	300	345	580	520	0	200	1,846	12,922
		第2段階						600				370		2,516	17,612
		第3段階①						1,000				370		2,916	20,412
		第3段階②						1,300				370		3,216	22,512
		第4段階						1,710				450		3,706	25,942
	2割負担	2,028	48	480	44	92	1,710	460	650	600	450	5,052	35,364		
	3割負担	3,042	72	720	66	138	1,710	460	650	600	450	6,398	44,786		
4	1割負担	第1段階	1,071	24	240	22	46	300	345	580	520	0	200	1,903	13,321
		第2段階						600				370		2,573	18,011
		第3段階①						1,000				370		2,973	20,811
		第3段階②						1,300				370		3,273	22,911
		第4段階						1,710				450		3,763	26,341
	2割負担	2,142	48	480	44	92	1,710	460	650	600	450	5,166	36,162		
	3割負担	3,213	72	720	66	138	1,710	460	650	600	450	6,569	45,983		
5	1割負担	第1段階	1,129	24	240	22	46	300	345	580	520	0	200	1,961	13,727
		第2段階						600				370		2,631	18,417
		第3段階①						1,000				370		3,031	21,217
		第3段階②						1,300				370		3,331	23,317
		第4段階						1,710				450		3,821	26,747
	2割負担	2,258	48	480	44	92	1,710	460	650	600	450	5,282	36,974		
	3割負担	3,387	72	720	66	138	1,710	460	650	600	450	6,743	47,201		

※ 介護職員処遇改善加算 I (保険分×0.039)、介護職員等特定処遇改善加算 I (保険分×0.021)、介護職員等^等「ベースアップ」等支援加算(保険分×0.008)が上記料金に
加算されます。

※ 加算・実費の詳細につきましては、「加算料金」、「その他の実費」項目ページをご参照ください。

※ 生活保護を受給されていて一部負担のない方は、実費分(食費・居住費を除く)のみの料金となります。

短期入所ご利用料金表【在宅強化型・個室】

2022年10月 改定

短期入所のご利用料金は「(基本料金 + 加算料金 + その他の実費) × ご利用日数」となります。

● 基本料金

(単位:円)

介護度	段階別	保険分					実費分					小計 (日額) 保険+実費	合計 7日の場合			
		基本 サービス 費	夜勤職員 配置加算	個別 リハビリ 実施加算	サービス 提供体制 加算Ⅰ	在宅復帰 支援機能 加算Ⅱ	食費	1食毎の金額			居住費			特別な 部屋代 (税込)	教養 娯楽費	
								朝	昼	夕						
1	1割負担	第1段階	794	24	240	22	46	300	345	580	520	490	200	200	2,316	16,212
		第2段階						600				490			2,616	18,312
		第3段階①						1,000				1,310			3,836	26,852
		第3段階②						1,300				1,310			4,136	28,952
		第4段階						1,710				1,700			4,936	34,552
	2割負担	1,588	48	480	44	92	1,710	460	650	600	1,700	6,062	42,434			
	3割負担	2,382	72	720	66	138	1,710	460	650	600	1,700	7,188	50,316			
2	1割負担	第1段階	867	24	240	22	46	300	345	580	520	490	200	200	2,389	16,723
		第2段階						600				490			2,689	18,823
		第3段階①						1,000				1,310			3,909	27,363
		第3段階②						1,300				1,310			4,209	29,463
		第4段階						1,710				1,700			5,009	35,063
	2割負担	1,734	48	480	44	92	1,710	460	650	600	1,700	6,208	43,456			
	3割負担	2,601	72	720	66	138	1,710	460	650	600	1,700	7,407	51,849			
3	1割負担	第1段階	930	24	240	22	46	300	345	580	520	490	200	200	2,452	17,164
		第2段階						600				490			2,752	19,264
		第3段階①						1,000				1,310			3,972	27,804
		第3段階②						1,300				1,310			4,272	29,904
		第4段階						1,710				1,700			5,072	35,504
	2割負担	1,860	48	480	44	92	1,710	460	650	600	1,700	6,334	44,338			
	3割負担	2,790	72	720	66	138	1,710	460	650	600	1,700	7,596	53,172			
4	1割負担	第1段階	988	24	240	22	46	300	345	580	520	490	200	200	2,510	17,570
		第2段階						600				490			2,810	19,670
		第3段階①						1,000				1,310			4,030	28,210
		第3段階②						1,300				1,310			4,330	30,310
		第4段階						1,710				1,700			5,130	35,910
	2割負担	1,976	48	480	44	92	1,710	460	650	600	1,700	6,450	45,150			
	3割負担	2,964	72	720	66	138	1,710	460	650	600	1,700	7,770	54,390			
5	1割負担	第1段階	1,044	24	240	22	46	300	345	580	520	490	200	200	2,566	17,962
		第2段階						600				490			2,866	20,062
		第3段階①						1,000				1,310			4,086	28,602
		第3段階②						1,300				1,310			4,386	30,702
		第4段階						1,710				1,700			5,186	36,302
	2割負担	2,088	48	480	44	92	1,710	460	650	600	1,700	6,562	45,934			
	3割負担	3,132	72	720	66	138	1,710	460	650	600	1,700	7,938	55,566			

※ 介護職員処遇改善加算Ⅰ(保険分×0.039)、介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ(保険分×0.021)、介護職員等ベースアップ等支援加算(保険分×0.008)が上記料金に
加算されます。

※ 加算・実費の詳細につきましては、「加算料金」、「その他の実費」項目ページをご参照ください。

※ 生活保護を受給されていて一部負担のない方は、実費分(食費・居住費を除く)のみの料金となります。

予防短期入所ご利用料金表【在宅強化型】

2022年10月 改定

予防短期入所のご利用料金は「(基本料金 + 加算料金 + その他の実費) × ご利用日数」となります。

● 基本料金

【多床室】

(単位:円)

介護度	段階別	保険分					実費分					小計 (日額) 保険+実費	合計 7日の場合			
		基本 サービス 費	夜勤職員 配置加算	個別 リハビリ 実施加算	サービス 提供体制 加算Ⅰ	在宅復帰 支援機能 加算Ⅱ	食費	1食毎の金額			居住費			教養 娯楽費		
								朝	昼	夕						
1	1 割負担	第1段階	658	24	240	22	46	300	345	580	520	0	200	0	1,490	10,430
		第2段階						600				370			2,160	15,120
		第3段階①						1,000				370			2,560	17,920
		第3段階②						1,300				370			2,860	20,020
		第4段階						1,710				450			3,350	23,450
	2割負担	1,316	48	480	44	92	1,710	460	650	600	450	4,340	30,380			
	3割負担	1,974	72	720	66	138	1,710	460	650	600	450	5,330	37,310			
2	1 割負担	第1段階	817	24	240	22	46	300	345	580	520	0	200	0	1,649	11,543
		第2段階						600				370			2,319	16,233
		第3段階①						1,000				370			2,719	19,033
		第3段階②						1,300				370			3,019	21,133
		第4段階						1,710				450			3,509	24,563
	2割負担	1,634	48	480	44	92	1,710	460	650	600	450	4,658	32,606			
	3割負担	2,451	72	720	66	138	1,710	460	650	600	450	5,807	40,649			

【個室】

(単位:円)

介護度	段階別	保険分					実費分					小計 (日額) 保険+実費	合計 7日の場合			
		基本 サービス 費	夜勤職員 配置加算	個別 リハビリ 実施加算	サービス 提供体制 加算Ⅰ	在宅復帰 支援機能 加算Ⅱ	食費	1食毎の金額			居住費			特別な 部屋代 (税込)	教養 娯楽費	
								朝	昼	夕						
1	1 割負担	第1段階	619	24	240	22	46	300	345	580	520	490	200	200	2,141	14,987
		第2段階						600				490			2,441	17,087
		第3段階①						1,000				1,310			3,661	25,627
		第3段階②						1,300				1,310			3,961	27,727
		第4段階						1,710				1,700			4,761	33,327
	2割負担	1,238	48	480	44	92	1,710	460	650	600	1,700	5,712	39,984			
	3割負担	1,857	72	720	66	138	1,710	460	650	600	1,700	6,663	46,641			
2	1 割負担	第1段階	762	24	240	22	46	300	345	580	520	490	200	200	2,284	15,988
		第2段階						600				490			2,584	18,088
		第3段階①						1,000				1,310			3,804	26,628
		第3段階②						1,300				1,310			4,104	28,728
		第4段階						1,710				1,700			4,904	34,328
	2割負担	1,524	48	480	44	92	1,710	460	650	600	1,700	5,998	41,986			
	3割負担	2,286	72	720	66	138	1,710	460	650	600	1,700	7,092	49,644			

※ 介護職員処遇改善加算Ⅰ(保険分×0.039)、介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ(保険分×0.021)、介護職員等ベースアップ等支援加算(保険分×0.008)が上記料金に
加算されます。

※ 加算・実費の詳細につきましては、「加算料金」、「その他の実費」項目ページをご参照ください。

※ 生活保護を受給されていて一部負担のない方は、実費分(食費・居住費を除く)のみの料金となります。

● 加算料金 実施した場合に利用料金に加算されます。

(単位:円)

項目	金額	1割負担	2割負担	3割負担	内 容
夜勤職員配置加算	日額	24	48	72	利用者の数20人に1人の割合で、夜勤を行う介護・看護職員を配置している場合
個別リハビリ実施加算	日額	240	480	720	利用者ごとの個別リハビリテーション計画に基づき、1日20分以上のリハビリを実施した場合
サービス提供体制加算Ⅰ	日額	22	44	66	介護職員の総数のうち、介護福祉士の占める割合が80%以上である場合
在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅰ	日額	34	68	102	在宅復帰の所定の基準に達している場合
在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅱ	日額	46	92	138	在宅強化型の所定の基準に達している場合
認知症ケア加算	日額	76	152	228	3階認知症棟ご利用の場合（個室利用時の「特別な部屋代」は除外されます） （要支援1・2は対象外）
送迎加算	片道	184	368	552	利用者の心身の状態等により送迎が必要な利用者に対し、送迎を実施した場合
緊急短期入所受入加算	日額	90	180	270	家族等の事情により緊急に短期入所をご利用された場合（利用開始日より7日、やむを得ない事情がある場合は利用開始日より14日）（要支援1・2は対象外）
総合医学管理加算	日額	275	550	825	治療管理を目的とし緊急に短期入所をご利用された場合（利用中に7日限度）
重度療養管理加算1	日額	120	240	360	要介護4・5で経管栄養等の計画的な医学的管理が必要な利用者に対し、療養上必要な処置を行った場合（要支援1・2は対象外）
緊急時治療管理1	日額	518	1,036	1,554	病状が重篤になった際に緊急的な医療管理を行った場合（月1回、3日限度）
療養食加算	1回	8	16	24	利用者の心身の状態に合わせ、糖尿病食・貧血食等を提供した場合 （1日3回限度）
認知症緊急対応加算	日額	200	400	600	認知症の行動・心理症状により在宅生活が困難であり、緊急に短期入所を利用する事が適当と医師が判断した場合（利用開始日～7日限度）
若年性認知症受入加算	日額	120	240	360	若年性認知症の利用者ごとに担当職員を決め、サービスを提供した場合
認知症専門ケア加算Ⅰ	日額	3	6	9	認知症の利用者に対し、専門的な認知症ケアを行った場合
認知症専門ケア加算Ⅱ	日額	4	8	12	上記Ⅰの要件に加え、職員ごとの認知症ケアに関する研修計画に基づき、研修を実施している場合

● その他の実費 利用希望された場合に利用料金に加算されます。

(単位:円)

教養娯楽費	(非課税)	200 / 日	サービスの一環として娯楽・各活動等で使用するもの(折り紙、塗り絵用品、手芸用品等)で、施設で用意するものを 利用者の希望に応じて提供する場合に徴収いたします		
衣類洗濯	(非課税)	200 / 回	入浴後の衣類・肌着 等	300 / 回	
電気製品使用料	(税込)	電気毛布 275 / 日	テレビ 165 / 日	ラジオ 110 / 日	
送迎料	(税込)	営業区域外の場合は、30分毎 1,100 円を徴収いたします			
特別な部屋代	(税込)	洗面台付き個室をご利用の場合に徴収いたします（3階認知症棟を除く）			
特別な食事	(税込)	特別な食事提供時には、食事委託業者と協議し 料金を徴収いたします			
その他	(税込)	立替払い・文書料 等			
CSセット		別紙 タオル・日用品 等について 委託業者(株式会社エラン)にお支払いいただきます			
床屋・理美容代		別紙により お支払いいただきます			